



2020年 100周年

TOME HIGH SCHOOL

秋の避難訓練

「意識しよう！
慌てずに行動を」

—アンケート結果—

No.1：第一次避難状況 No.2：第二次避難状況取り組み

低い 1 2 3 4 5 高い

クラス	No.1	No.2
1-1	4. 56	4. 58
1-2	4. 47	4. 56
1-3	4. 63	4. 66
2-1	4. 56	4. 66
2-2	4. 63	4. 63
2-3	4. 42	4. 39
3-1	4. 81	4. 76
3-2	4. 58	4. 58
3-3	4. 87	4. 87
3-4	4. 25	4. 19

○平均値はNo.1の項目は4. 58, No.2の項目は4. 59
このように全学年しっかり取り組んでいたことがわかった。



〜〜 生徒の感想より 〜

- 教頭先生の言葉にあったように仮に火災があつたとしても、パニックにならずに避難したいと感じた。
- スムーズに避難できたのでよかった。
- 慌てずに行動し、万が一火災や地震が起きても積極的に行動できるようにしようと思った。
- 避難場所が複数あることがわかった。
- 今回のように公道を避難するときはパニックにならずに冷静に行動することを意識したい。

落ち着いて安全確認しながら行動しよう

12月17（木）LHR 防災研修

全クラスで「災害ボランティア」についての研修を行いました。高校生でもできるボランティア活動やニーズに合わせた活動など、各クラスで話し合いました。

◆ 2年生生徒のワークシートより・・・今と大人になってからできることを考えてみました。

	高校生でもできること	大人になってできること
緊急対応期 (発災から2～3日後)	・避難を促す ・子供の面倒 ・安否確認 ・避難所の手伝い	・長距離避難（車） ・避難所の運営
復旧期 (発災から数ヶ月後～)	・がれき撤去などボランティア ・物資運搬 ・掃除	・避難所の運営 ・物資調達 ・コミュニティ再構築
復興期 (震災1年後～)	・募金活動 ・町作り手伝い	・募金 ・コミュニティ構築 ・避難者等の相談相手

【防災委員の感想】

災害が起きたとき、高校生としてボランティア活動へ参加したり、募金や避難所運営などの手伝いができるなど知ることができました。自分がもし災害ボランティアになった時、『何をすべきか』『何ができるのか』を考えるよいきっかけとなりました。

◎防災トピック◎ ～今回は防災グッズについてです～

こんなものがあると便利！！ 以下にまとめてみたので参考にしてください。

防災グッズは定期的に中身を確認するといいですね（^_^）

1. 体を守る・・・ ホイッスル 軍手 アルミ製保温シート 非常用トイレ トイレトペーパー
2. 情報を書き留める・・・ ラジオ モバイルバッテリー メモ帳 ペン はさみ
3. 暗さを照らすもの・・・ 懐中電灯 マッチ
4. 水をくむもの・・・ 給水袋 ポリタンク
5. 大小様々なサイズのビニール袋
6. 命を守る道具・・・ アウトドア用の万能ナイフ カトラリー 缶切り ライター
7. 非常食・保存食・・・ 飲料水 缶詰 レトルト食品
8. おまけ・・・ 耳栓 スリッパ 寝ぶくろ 安眠グッズ ブランケット



『いざ！』という時のために～

編集
後記

今回は2年生6名の防災委員で編集しました。今後の防災・減災に役立てていただければ幸いです。

令和2年度登米高校防災委員会 2学年一同